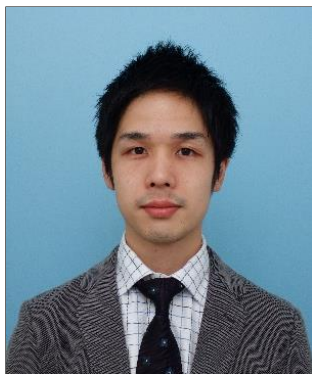


講演2：
インド国内事務所駐在員による各事務所担当地域の概況

タミル・ナドゥ州

日本貿易振興機構（ジェトロ）
チェンナイ事務所

略歴



ジェトロチェーンナイ事務所
所員 坂根 良平

2017年、ジェトロ入構。2017年6月から現職。

チェーンナイ事務所では、主に調査やビジネス展開支援業務を担当。

2. (1) タミル・ナドゥ州一般概況

【タミル・ナドゥ州概況】

人口：7,214万人(2011年国勢調査) > タイ：約6,800万人

面積：13万km²

言語：タミル語

民族：ドラビダ系タミル民族

主要産業：自動車関連、IT、エレクトロニクス、繊維など

進出日系企業：201社620拠点（2018年10月時点）

（例）ルノー日産、ヤマハ、コマツ、東芝、パナソニック、マルちゃん味の素、自動車部品、物流、銀行、商社など

邦人数：824人（2017年10月時点、在留届出ベース）

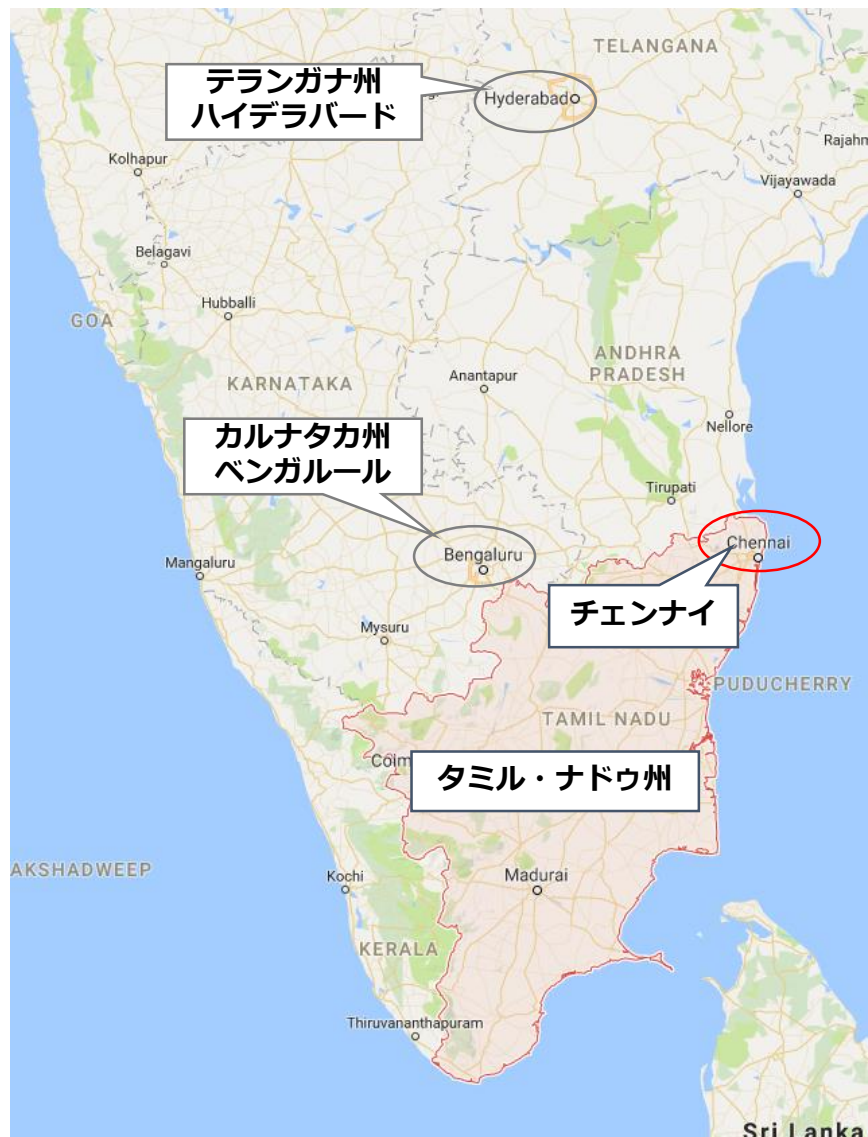
【タミル・ナドゥ州の完成車製造業】

州内に拠点を有する完成車メーカーの生産状況（2019年度）

乗用車		商用車	
メーカー	生産台数	メーカー	生産台数
Hyundai	647,756	Ashok Leyland	116,526
Ford	193,014	Daimler	n.a.
Renault	112,422	二輪車	
Nissan	88,505	TVS	3,088,472
BMW	n.a.	Yamaha	858,862
Force	1,400	Royal Enfield	679,413

（出所）インド自動車工業会（SIAM）公表資料をもとに作成

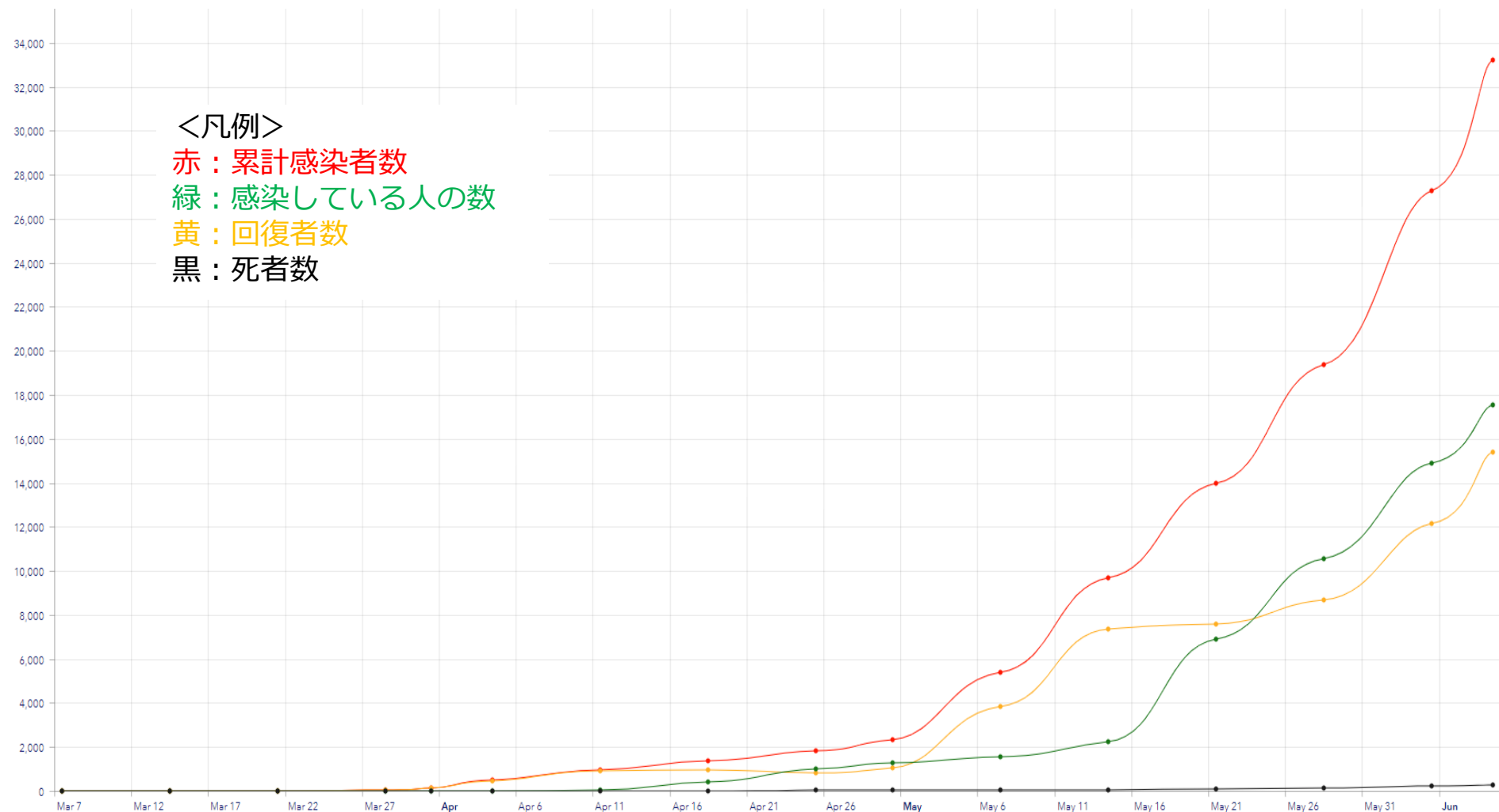
（注）TN州以外にも生産拠点を有するメーカーの場合、それらの拠点で生産された台数も含む



2. (2) タミル・ナドゥ州の感染傾向

- タミル・ナドゥ（TN）州の累計感染者数は、6月9日午前8時時点で33,229人
- TN州はマハラシュトラ州に次いで感染者数が多い

(図) TN州の累計感染者数の推移

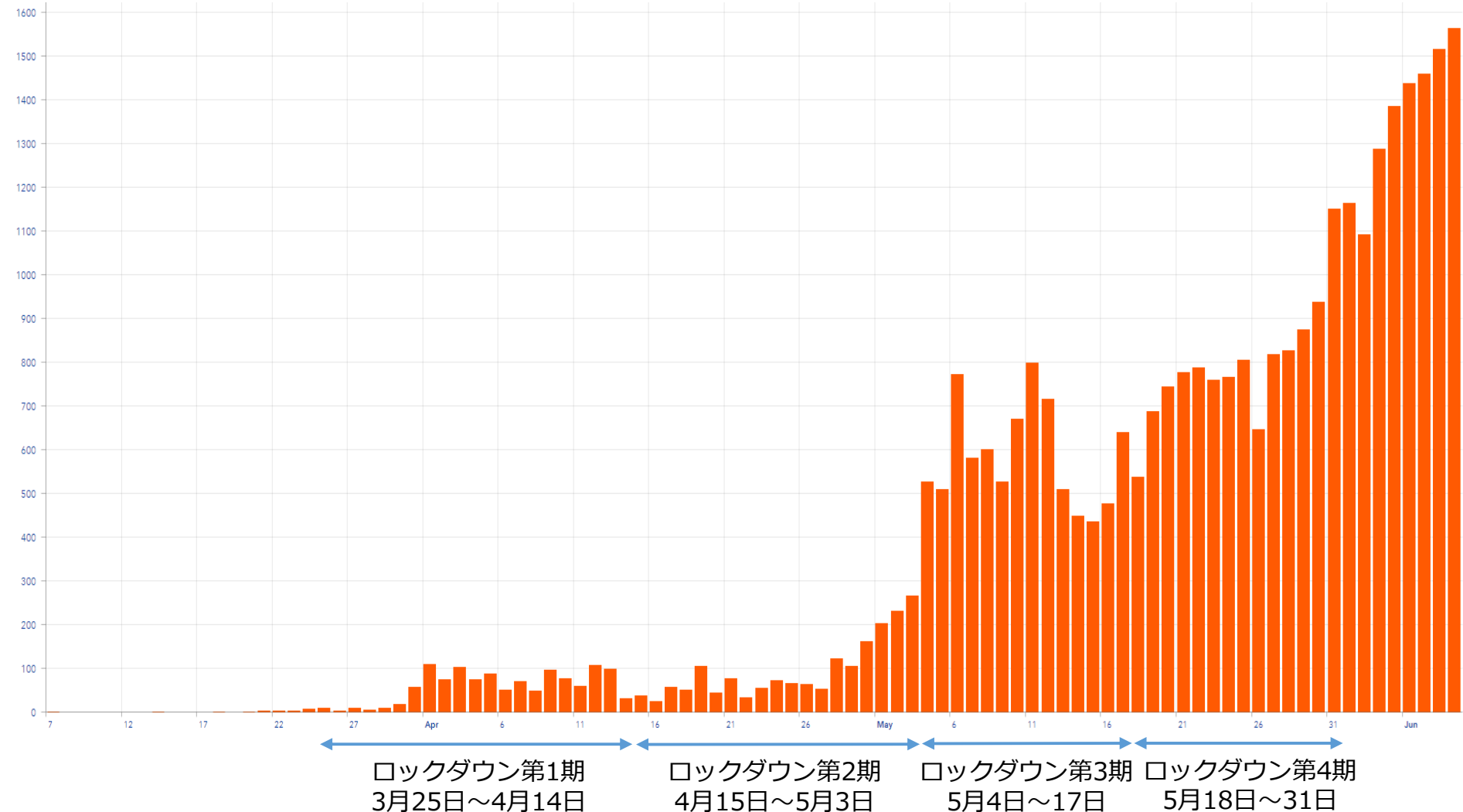


(出所 : Government of Tamil Nadu COVID-19 Dashboard)

2. (2) タミル・ナドゥ州の感染傾向

- 最初の感染者が確認されたのは3月7日、中東（オマーン）からの帰国者
- 足元では、9日連続で新規感染者数が1,000人を超え、感染の拡大が続く

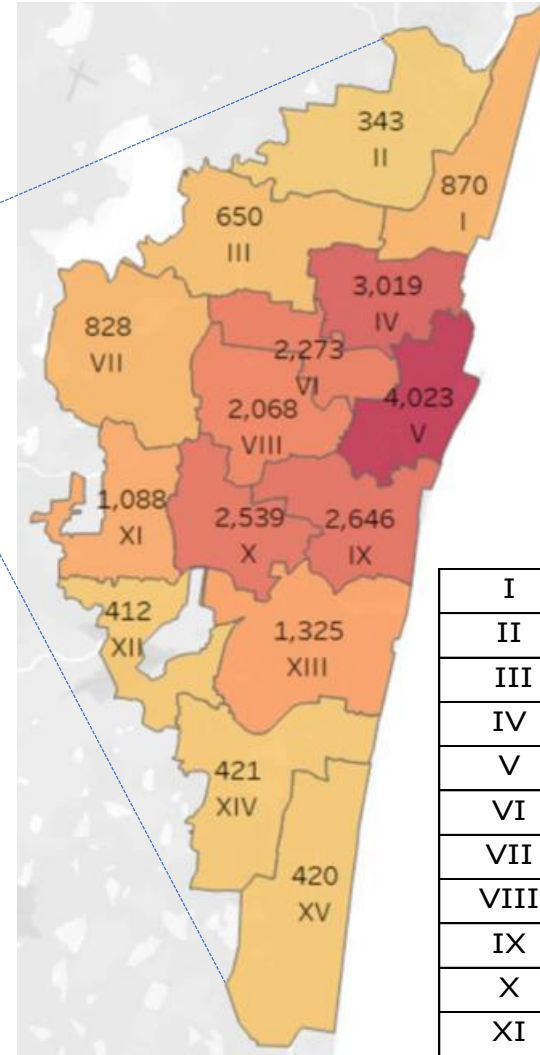
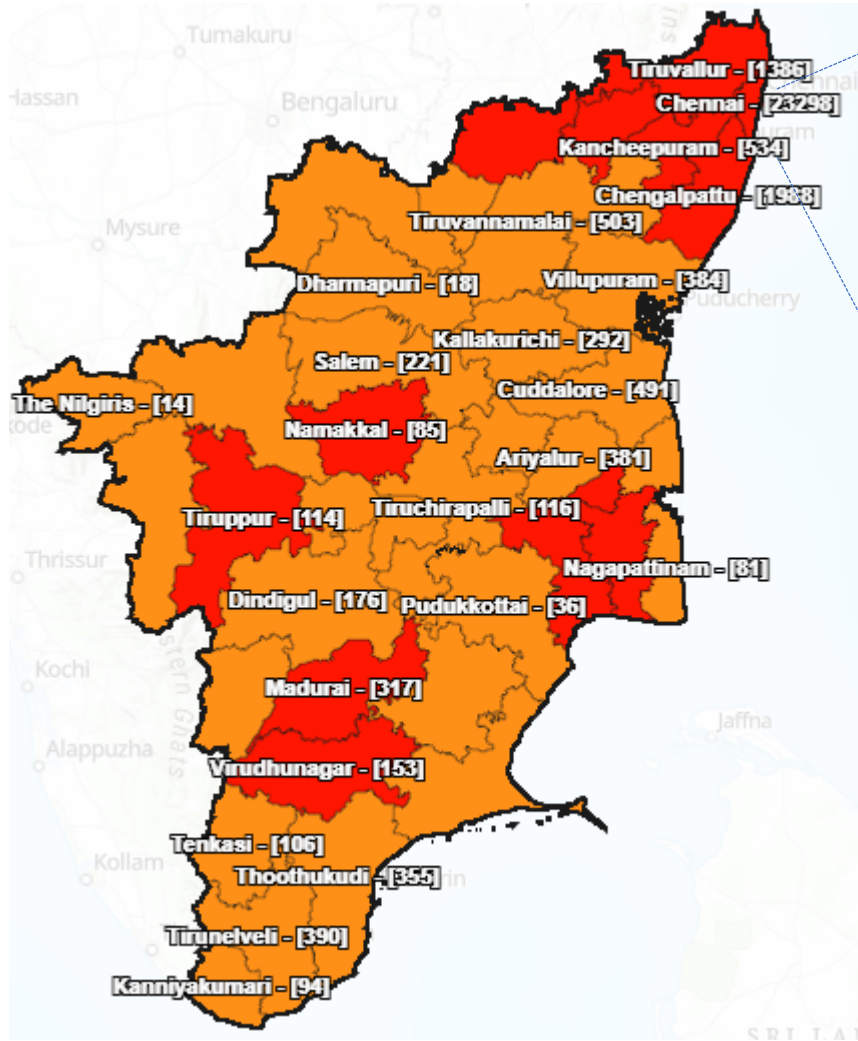
(図) TN州の新規感染者数の推移



(出所: Government of Tamil Nadu COVID-19 Dashboard)

2. (2) タミル・ナドゥ州の感染傾向

- 州内の感染者数の約7割をチェンナイ市が占める（6月9日午前8時時点）



TOTAL CONFIRMED CASES

23298*

TOTAL RECOVERED CASES

11265

TOTAL DECEASED

223

TOTAL ACTIVE CASES

11437

*TOTAL CASES CROSS-NOTIFIED TO OTHER DISTRICTS

373

I	Thiruvottiyur
II	Manali
III	Madhavaram
IV	Tondiarpet
V	Royapuram
VI	Thiru. Vi. Ka. Nagar
VII	Ambattur
VIII	Annanagar
IX	Teynampet
X	Kodambakkam
XI	Valasaravakkam
XII	Alandur
XIII	Adyar
XIV	Perungudi
XV	Sholinganallur

(出所 : Government of Tamil Nadu COVID-19 Dashboard)

(出所 : Greater Chennai Corporation 公式Twitter)

2. (3) タミル・ナドゥ州政府独自の対応

- 感染の拡大が続くTN州では、複数の活動に関し他州より厳しい制限が課されている

州全体で禁止される活動等（6月9日時点）

宗教施設での参拝

ニルギリなど丘陵地域への観光

ホテルの通常営業※1

ショッピングモールの再開

教育機関

国際線旅客便の運航

メトロ・郊外電車

映画館、ジム、プール、娯楽施設、集会所およびそれに類する施設

スポーツ施設・スタジアム※2

社会的/政治的/文化的/宗教的な各種行事および大規模集会※3

州をまたぐ公共交通機関

※1 医療従事者、警察官、政府職員などの宿泊や、隔離待機施設としてのサービス提供は可

※2 無観客のみ可

※3 50人以下の結婚式や葬儀などは可

(注) 赤字は内務省のガイドライン（5月30日付）より厳しい制限

(出所： Revenue and Disaster Management Department G.O Ms. No. 262をもとにジェトロ作成)

2. (3) タミル・ナドゥ州政府独自の対応

▶ 州内でも感染者が多い地域と少ない地域で制限が異なる

(表1) TN州における地域別活動制限 (6月9日時点)

	(1)	(2)	(3)
	封じ込め地区□	(1) を除く チェンナイ市	(1) と (2) を除く 州内全域
工場の操業	×	△	○
IT/IT関連企業のオフィス	×	△	○
IT/IT関連企業以外の民間企業のオフィス	×	△	○
ショールーム・(ショッピングモールを除く) 大型店舗	×	△	△
レストラン内での飲食	×	△	△
Tea Shops	×	△	△
酒類販売店 (TASMAC)	×	×	○
非必需品を含むeコマース商品の配達	×	-	○
レンタカー・タクシー (乗り合いを含む)	×	△	△
オートリクシャー (三輪タクシー)	×	△	△
公共交通機関	×	×	△
理髪店・スパ・美容室	×	○	○

※この表は、各種制限を俯瞰するために内容を簡略化しており、○となっても各活動に付帯条件がある場合もある

(注) 黄色でハイライトした箇所は内務省のガイドライン (5月30日付) より厳しい制限

(出所: Revenue and Disaster Management Department G.O Ms. No. 262をもとにジェトロ作成)

2. (3) タミル・ナドゥ州政府独自の対応

- 5月30日付の内務省のガイドラインでは、許認可なしでの移動が可能とされる一方で、州政府に公衆衛生上の理由などから人の移動を制限することを容認
- TN州政府は既存のeパス（許可証）システムを継続した上での移動を認めるとした

(表2) TN州における移動時の条件（6月9日時点）

<州内移動>

	検査	eパス	隔離待機
ゾーン内の県内・県間移動	不要	不要	不要
ゾーン8（チェンナイ市）を除くゾーン間移動	△	要	不要
ゾーン8から他ゾーンへの移動	要	要	要（7日間）※

※商用の移動や48時間以内の往復を除く

<他州からの移動>

	検査	eパス	隔離待機
(1) 鉄道による感染者数が多い州からの移動	要	要	要（14日間）
(2) 鉄道による（1）以外の州からの移動	△	要	要（14日間）
(3) 国内線による他州からの移動	△	要	要（14日間）

（注）黄色でハイライトした箇所は内務省のガイドライン（5月30日付）より厳しい制限

（出所：Health and Family Welfare Department G.O Ms. No. 226 およびRevenue and Disaster Management Department G.O Ms. No. 262をもとにジェトロ作成）

Zone	Districts
I	Coimbatore, Nilgiris, Erode, Tirupur, Karur, Salem, Namakkal
II	Dharmapuri, Vellore, Tirupattur, Ranipet, Krishnagiri
III	Villuppuram, Tiruvannamalai, Cuddalore, Kallakurichi
IV	Nagapattinam, Tiruvarur, Thanjavur, Tiruchirappalli, Ariyalur, Perambalur, Pudukkottai
V	Dindigul, Madurai, Theni, Virudhunagar, Sivagangai, Ramanathapuram
VI	Tuticorin, Tirunelveli, Kanyakumari, Tenkasi
VII	Kancheepuram, Tiruvallur, Chengalpattu
VIII	Chennai Police Commissionerate Limit

2. (3) タミル・ナドゥ州政府独自の対応

(参考) TN ePass 申請サイト (<https://tnepass.tnega.org/#/user/pass>)

☰ TN ePass Application



Apply for Pass



தனி நபர்/குழு சாலை வழி பயணம்
இருசக்கர வாகனம்/பேருந்து/கார்/வேன்

Individual/Group Travel via Road
Bike/Bus/Car/Van



தொழில் நிறுவனங்கள்

Commercial Establishments / Organization /
Industries



தமிழ் நாட்டின்
உள் நுழைதல்
ரயில்/விமானம்

Coming Inside Tamil Nadu
Train/Flight



தமிழ் நாட்டிற்குள்
பயணம்
ரயில்/விமானம்

Travel Within Tamil Nadu
Train/Flight

Do you have some feedback? [Share with Us](#)

உங்களுக்கு ஏதும் குறை/நிறை/கருத்துக்கள் இருப்பின் [எங்களுக்கு தெரிவிக்கவும்](#)

Previous Applications

2. (4) タミル・ナドゥ州の企業の動向等

<在留邦人の帰国状況>

- ・ 大半の在留邦人が日本へ一時退避中

<企業活動の再開状況>

- ・ 製造業では、州政府が定める標準作業手順 (SOP) への対応、設備の点検や稼働準備などを経て、徐々に生産を再開
- ・ 他方で、工場の操業を再開した現代自動車やノキアの工場では感染者が発生
- ・ 製造業以外は、基本的に在宅勤務を継続

郊外の工業地帯に所在する工業団地と入居企業の例

<州開発公社の工業団地>

▶イルンガトウコッタイ

現代自動車、旭硝子、アロカトリビトン など

▶スリペルンブドゥール

サムスン電子、Dell、モトローラ、サンゴバン、ニチアス など

▶ヴァラム・ヴァダガル

ヤマハ発動機、ロイヤル・エンフィールド、積水化学工業 など

▶オラガダム

ルノー日産、ダイムラー、コマツ、ユニプレス など

<民間工業団地>

▶マヒンドラ・ワールドシティ

BMW、RNTBCI、NTN、フジテック、坂崎彫刻工業 など



2. (4) タミル・ナドゥ州の企業の動向等

＜新規投資案件＞

- ・TN州政府は5月27日に、他国企業17社と投資に関する覚書（MoU）を締結（合計約1,513億ルピー）

※Daimler India Commercial Vehicles (ドイツ)、Salcomp Manufacturing India Pvt Ltd (フィンランド)、BYD India Pvt Ltd (中国)など拡張投資も含む。案件自体は以前から当地で報道されていたものが多い

- ・TN州政府は4月30日に、投資促進に向けた特別タスクフォースの設置を発表。インドへの生産拠点移転の可能性のある国などから、新規投資の誘致を目指す

(写真) MoUを取り交わすSalcompと州政府



(出所：州政府プレスリリース)

2. (4) タミル・ナドゥ州の企業の動向等

<今後の課題>

➤ 感染リスクの高まりと従業員の安全の確保

感染者数が拡大する中で、経済活動や人の移動が再開し始めており、感染リスクが高まっている。また、それに伴い医療事情の悪化が懸念される

➤ 州間の移動

州政府の対応により、州をまたいで通勤している従業員が出勤できない場合も

➤ 国際線旅客便の再開

仮に政府が再開を認めても、各航空会社がチェンナイ便を再開するかどうか

➤ 労働力の確保

多くの出稼ぎ労働者が帰省しており、操業に支障が出る可能性も

➤ 労務対応

人員削減や減給が必要な場合、どのように実施していくか（ユニコーン企業などでは大規模な人員削減をすでに行っているところも）

➤ 販売先やサプライヤーの稼働状況

自社の生産準備が整っていても、条件が整わなければ通常どおり生産することが難しい場合も

2. (5) 関連情報リンク集

<感染状況に関する情報>

- ・ TN州 COVID-19 Dashboard

<https://nhmtn.maps.arcgis.com/apps/opsdashboard/index.html#/095ad0a1c0254b058fa36b32d1ab1977>

- ・ TN州 COVID-19 特設サイト

<https://stopcorona.tn.gov.in/>

- ・ Greater Chennai Corporation 公式Twitter

<https://twitter.com/chennaicorp>

- ・ AP州 Health, Medical & Family Welfare Dept.ウェブサイト

<http://hmfw.ap.gov.in/>

- ・ Ministry of Health and Family Welfare (中央政府) ウェブサイト

<https://www.mohfw.gov.in/>

2. (5) 関連情報リンク集

<規制などに関する情報>

- ・ TN州政府ウェブサイト プレスリリース

<https://www.tn.gov.in/pressrelease>

- ・ TN州政府ウェブサイト Government Orders

https://www.tn.gov.in/go_view/dept

※ロックダウン関連のG.O.は、主にRevenue and Disaster Management Department とHealth and Family Welfare Department が発出

- ・ AP州政府 Government Orders Issue Register

<https://goir.ap.gov.in/>

- ・ AP州政府 COVID-19 Instant Orders

http://hmfwd.ap.gov.in/covid_19_instantc_orders.aspx

※これらのウェブサイトでは、情報の発表から掲載までに時間が掛かることがある点に注意

ご清聴有難うございました

【ご注意】

本日の講演内容、資料は情報提供を目的に作成したものです。

主催機関および講師は資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力しておりますが、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否はお客様のご判断で行ってください。

また、万一不利益を被る事態が生じましても主催機関及び講師は責任を負うことができませんのでご了承ください。